

○奥久慈ならではの地形を生かしたアウトドアスポーツにサイクリング を組みわせた独自のサイクルツーリズムを通じた地域活性化を目 的とし、東白川地方自転車活用推進協議会を設置

東白川地方自転車活用推進協議会:東白川地方4町村が連携し、令和元年10月に設置

- ・ハード面、ソフト面、それぞれに作業部会やワークショップを実施。整備部門では主に自 転車空間環境整備、プロモーション部門ではイベント開催、情報発信、調査等を担当。
- ・メンバー:東白川地方4町村・福島県・観光事業者・鉄道/バス等の交通事業者・民間企業
- ・外部アドバイザー:東京大学大学院教授 千葉学

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

〇自転車走行空間の整備

・サイクリスト、歩行者、自動車が安心・安全に走行できる自転車走行空間を整備するための道路整備計画を策定し、2021年度から3年計画で、看板や路面表示を整備

〇ルート案内サインの整備

・プロのデザイナーに依頼し、統一したカラーやロゴ・ アイコンを使用し、サイクリストにとってわかりやす い看板や道路表示を制作



サイクルツーリズム推進のための取組

- ○コース沿いを流れる久慈川に並走するようにJR水郡線が走る。コース沿いに鉄道が 走るコースは全国でも珍しく、鉄道を活用したイベント等を開催
- ○湯岐温泉は秘湯として愛され、江戸時代より続く湯治場。コース内に各町村それぞれに温泉があり、施設によってe-bikeのレンタルもおこなっている
- OGPS位置情報を活用したアプリを使用し、ロゲイニングイベントを年間通じて開催
- 〇4町村の連携を生かし、e-bikeの相互乗り入れや広域のサイクリングイベントを実施









